

## サパウンペ（儀式用の冠）

サパウンペとは、儀式の際にアイヌ人の男性たちが被る儀式用の冠です。薄く編み込まれた木片を頭の前後に結び付けて作ります。頭飾りの本体は薄い木片（キケ）と多くは植物や動物（主に熊や狼）の彫刻で飾られます。横の部分は細い布や、野生動物の歯や爪なども使って装飾されています。男性は同じサパウンペを何年間も持ち続け、時々新しいキケや装飾を追加していきます。